

百年後の静岡が豊かであるために



ふじのくに  
地球環境史  
ミュージアム  
Museum of Natural and  
Environmental History, Shizuoka

深くて長い

# 静岡の 自然史

令和6年度  
自然史学会連合講演会



2024.11.10 日  
13:30-16:00

どなたでも  
ご参加いただけます

会場

ふじのくに地球環境史ミュージアム・2階講堂

〒422-8017 静岡市駿河区大谷5762 (旧 県立静岡南高校)

常設展入館料：一般300円(団体200円)、学生(大学生以下)の方・70歳以上の方・障害者手帳をお持ちの方は無料

主催

自然史学会連合

ふじのくに地球環境史ミュージアム

定員

100名

(予約は不要です)

入場料

無料

常設展観覧券が必要です

自然史学会連合 (<http://ujsnh.org>) は、国内39の学協会からなる研究者の組織です。講演を通じて自然史の面白さをお伝えします。

自然史学会連合加盟学協会：種生物学会、植生学会、地衣類研究会、地学団体研究会、千葉県生物学会、東京地学協会、日本遺伝学会、日本衛生動物学会、日本貝類学会、日本花粉学会、日本魚類学会、日本菌学会、日本蜘蛛学会、日本古生物学会、日本昆虫学会、日本昆虫分類学会、日本サンコ礁学会、日本植生史学会、日本植物学会、日本植物分類学会、日本進化学会、日本人類学会、日本生態学会、日本生物地理学会、日本蘚苔類学会、日本藻類学会、日本第四紀学会、日本地衣学会、日本地質学会、日本DNA多型学会、日本鳥学会、日本地理学会、日本動物学会、日本動物分類学会、日本プランクトン学会、日本ベントス学会、日本哺乳類学会、日本鱗翅学会、日本豊長類学会



## 自然史学とは？

地球上のありとあらゆる自然現象を扱う学問です。  
森羅万象の科学と言い換えてもいいかもしれません。  
あらゆる生き物、化石、岩石、地質など、  
私たちにとって身近な自然物と、  
私たちを取り巻く環境すべてが研究対象です。

深くて長い

# 静岡の自然史

令和6年度  
自然史学会連合講演会

## Program

開会の辞

13:35→13:55 **静岡の昆虫相の特性と面白さ**

岸本年郎(ふじのくに地球環境史ミュージアム)

13:55→14:15 **静岡の植物と収集保管活動**

早川宗志(ふじのくに地球環境史ミュージアム)

14:15→14:45 **駿河湾から始まる深海生物の世界**

藤原義弘(国立研究開発法人 海洋研究開発機構)

休憩

14:55→15:25 **メイオ生物の世界 —小さな生物にみる多様性と進化—**

塚越 哲(静岡大学)

15:25→15:50 **根堅遺跡と日本の旧石器人骨**

藤田祐樹(国立科学博物館)

閉会の辞

## 体験教室



ふじのくに地球環境史ミュージアム  
Museum of Natural and Environmental History, Shizuoka

〒422-8017 静岡市駿河区大谷5762 (旧 県立静岡南高校)  
TEL: 054-260-7111 <https://www.fujimu100.jp>

## Access

《自家用車》ナビでお越しの際は、住所で検索してください。

- 東名高速道路日本平久能山スマートICから5分
- 東名高速道路静岡ICから15分
- JR静岡駅から20分  
国道150号バイパスから「大谷放水路東」を左(右)折し、消防署前交差点を右折してください。
- 駐車場 無料(200台)

## 《公共交通機関》

- JR静岡駅北口バスターミナル8番乗り場から美和大谷線  
「ふじのくに地球環境史ミュージアム」行き(30分)で終点下車。